This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

(54) LOCATING DEVICE FOR CATERPILLER

(11) 56-23125 (A)

(43) 4.3.1981 (19) JP

(21) Appl. No. 54-94921

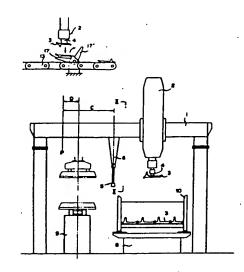
(22) 27.7.1979 (71) KOMATSU SEISAKUSHO K.K. (72) AKIO ONO

(51) Int. Cl³. B65G57/00

PURPOSE: To center the caterpillars as they run and to allow the centering time to be contained in another main operation time by providing a manipulator with a program by which the manipulator can travel along overhead rails and a photoelec-

tric tube mechanism fixed on these rails.

CONSTITUTION: If a pallet truck 10 where caterpillars 3 are stacked on a pallet positioner 8 is brought in, one caterpillar 3 is attracted and lifted by a magnetic body 4 of the manipulator 2. After the caterpillar 3 rotates 90° the manipulator 2 moves to the left along travelling rails 1. Encoder output of the manipulator 2 is sampled by a signal when the caterpillar 3 has been cut off a photoelectric tube mechanism 5 and a stop position of the manipulator 2 is obtained in accordance with a given formula. The caterpillar 3 falls at this stop position and is placed on the intended position of a link 13 on a conveyor 9 by means of the operation of forks 17,17' on an inversion driving part.



(54) STACKING METHOD OF CARRIED GOOD ON CONTAINER, ETC.

(22) 27.7.1979

(11) 56-23126 (A)

(43) 4.3.1981 (19) JP

(21) Appl. No. 54-96402

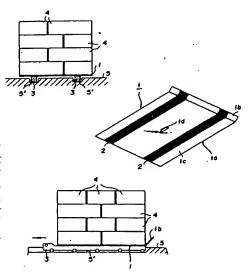
(71) SHIYOKUHIN RIYUUTSUU SYSTEM KIYOUKAI

(72) REI NAKAGAWA(1)

(51) Int. Cl³. B65G57/00

PURPOSE: To stack carried goods in a high loading efficiency and at a high speed on the container and the like by a method wherein on the stacking portion is provided a sheet pallet truck with a plurality of carried goods on and a conveying means is arranged on the floor surface of the container and the like.

CONSTITUTION: The sheet pallet truck 7 has a grip portion 1b at one end on longer sides of a rectangular sheet 1a and provides a slit 1d for air flow and handling nearly in the central portion of the residual stacking portion 1c and two display zone 2 longitudinally in order to show the positions of Jordan loaders 3. When this sheet pallet truck is used, box-shaped goods 4 to be carried which are stacked in layers on the stacking portion 1c are lifted by a fork lift, placed on two Jolder loaders 3 which are arranged so that they can move in groove-shaped rails 5' formed on the floor surface 5 of a container and so forth and moved to the intended stacking position according to the running operation of these loaders 3.



(54) DEPALLETIZER

(11) 56-23128 (A) (43) 4.3.1981 (19) JP

(22) 30.7.1979 (21) Appl. No. 54-96178

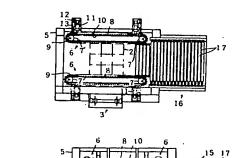
(71) MORISHITA KIKAI SEISAKUSHO K.K. (72) TADASHI MORISHITA

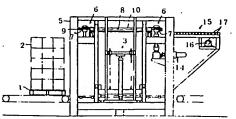
(51) Int. Cl3. B65G59/02

PURPOSE: To simplify the mechanism in the depalletizer which elevates goods on a pallet truck by a lift, carries them by a clamping device successively from the upper step onto a conveyor and then transfers them to the next process by a method

wherein conveying function is given to the clamping device itself.

CONSTITUTION: When the pallet truck 1 with several steps of goods on is conveyed by a carry in conveyor up to the intended position on this depalletizer and stops, the lifting table of the lift 3 rises and the goods are lifted up to the intended position along the device frame 5 as they are stacked on the pallet truck 1. Under such a state a group of cases on the uppermost step are clamped laterally by the clamping device 6. This clamping device 6 consists of chains 8 wound round a pair of sprockets 7, 7' and many hollow and closed clamping pieces 9 which are made from rubber material fixed to these chains 8, etc. The goods are clamped as they are pushed to the inside by pneumatic cylinders 11 and they are pushed out by the rotating chains 8 on a takeoff conveyor 15.





(9) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭56—23126

(1) Int. Cl.³ B 65 G 57/00 識別記号

庁内整理番号 7632-3F 码公開 昭和56年(1981) 3月4日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

匈コンテナ等における被輸送品の積込み方法

②特

願 昭54-96402

29出

願 昭54(1979)7月27日

⑦発 明 者 中川麗

東京都目黒区八雲3丁目10番3

号

@発 明 者 林義雄

東京都中央区晴海2丁目4番5 号

⑪出 願 人 社団法人食品流通システム協会 東京都千代田区霞ケ関3丁目6

番14号

個代 理 人 弁理士 大津洋夫

明 細 事

1. 発明の名称

コンテナ等における被輸送品の積込み方法

2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

 等を計ることを特徴とするものである。

一般に、箱型車体やコンテナ等(以下にコンテナ等という)へ被輪送品を被み込む場合には平パレットを使用してコンテナ等の床面に配設を励けた。 ショロダと称する床面に対して昇降及び移動可能な搬送手段とフォークリフト等の選搬手段とになる。 フォークリフトの差込部を有する平パレットの回収に労力及び費用がかかるなどの問題があった。

一方母近では平パレットに比べて自立が極っているく、かつ、回収が容易なりえ、保管スペースが小さくてすみ、しかも、加工が容易で低ないであったしかするものが開発され、例とに登及しつつある。 このシートパレット は、例とは、カートの一端にグリック 部でして成るため、強変的に弱く、そのため、このフィンシュアル・アタッチメントを

(2)

接筋したフォークリフトでつかみ、引いたり、押し出したり(ブッシュブル)の操作をして、シート上の物品をフォークリフトで持ち上げ、移動させるのに使用される。したがつて、このシートパレットはブッシュブル・フォークリフトを用いて 平型車体への放込みのみに使用され、それ以外の 輸送には利用されていない現状にある。

この発明は上記事情に鑑みなされたもので、シートパレットを利用して被輸送品の選搬及び輸送を行なえるようにした積込み方法を提供しようと するものである。

以下にとの発明の実施例を添付図面に基づいて 詳細に説明する。

図面に示す実施例は冷凍魚あるいは冷凍食品等の数み込みを用り場合であつて、 この数込みに使用するシートペレット1をオ1図に示す。シートペレット1は、長方形状のシート1 a の長手方向の一端にグリップ部1 b を形成し、グリップ部1 b 以外の欲戦部1 c のほぼ中心部には空気遊通業手掛け用長欠1 d が穿散されている。このよりに

(3)

平部が位置してオ1段目の被輸送品4をオ2段目 の被輪送品4で抑え、また、分2段目の被輸送品 4の突き合せ部も同様に分3段目の被論送品4の 個平部で抑えられて水平を保つ。このようにして シートパレット1に被翰送品4を交互配積した後、 ブッシュブル・フォークリフトによりシートパレ ツト1を持ち上げて、オ3図及びオ4図に示すよ うに、コンテナ等の床面 5 に形成された溝状のレ ール「内に移動可能に配設された2本のジョロダ・ ローダ3、3の上に敬せ、ジョロダ・ローダ3が カム萩僧 (図示せず) により上昇される際、シー トパレット1上の被輸送品4,4…は水平を保つ てコンテナ等の床面 5 を離れてジョロダ・ローダ 3 亿支えられるので、ローダ 3 上のシートパレッ ト1と被輪送品4はショログ・ローダ3の走行動 作に伴つてコンテナ等を走行移動でき、所定の校 込み位置に移送されるのである。この際、シート パレツト1は自重が振めて小さくかつ容積も小さ いので、被輪送品の預畝効率の向上を削ることが できる。また、ことで使用されるシートパレット

構成されるシートパレット1の材質は、例えば、紙、ファイパ、ブラスチックあるいは木や金属等種々の材質が使用できるが、冷凍質物の場合は常温に曝されて結びを生じた場合に水分吸収により強度劣化が招かないように強水加工等の処理が必要となる。また、シートパレット1には長手方向に沿つて互いに平行な2本の表示符2,2が施されており、この表示符2,2は後述するジョロダ・ローダ3の位置表示用に使用されるともに、ブッシュブル・フォークリフト(図示せず)のブラテンを差し込む場合の位置決めの目標となるものである。

次に、上記のように 様成されたシートバレット 1を利用するこの発明の 様込み方法について 説明 すると、まず、シートバレット 1 の 複数 部 1 c 上 に箱状に 梱包された被輪送品 4 を名段 複数 個 にか つ交互配 後して多段に 積付ける。 す た わ ち、 才 2 図 (a) , (b) に示すように、 オ 1 段目の 左右の 被輪送 品 4 の 突き合せの上は オ 2 段目の 被輪送品 4 の 偏

(4)

1は、加工が容易な上低級であり、しかも、保管スペースが小さくてすむので、保管及び回収が容易となり、積込み作業時間の短縮化を助長することができる。このことは冷凍魚及び冷凍食品等のような食品の低温化の輸送において食品の低温管理を徹底することができるという大きな効果を有するものである。

なか、上記失施例では冷凍魚や冷凍食品等の殺込みについて説明してあるが、冷凍の被輪送品に限定されるものではなく、その他の一般の被輪送品にひいても同様に殺込みを行なうことができるものである。

以上に説明したように、この発明の殺込み方法によれば、従来それ自体の輸送品が難であつたシートペレットを用いて被輸送品の殺込みと輸送を行なうととができるので、従来の平ペレット利用の殺込み作業に比べて、殺戮効率を著しく向上させることができ、また、使用侵不要となったがない、役込み作業時間の短縮を計ることができる。しかも、この発明によれば、

シートパレット上に被輸送品を交互配務して上段の被輸送品の個平部で下段に位置する被輸送品の 突き合せ部を抑えて水平を保つているので、 我込 み時の搬送手段上においても安定がよく、 円滑な 輸送ができるとともに、 被輸送品である商品の荷 份みを防止することができ、 その利用価値は顕著 である。

4. 図面の簡単な説明

旅付図面中、 オ 1 図は 2 の 発明 の 積込 み 方法 に利用されるシートパレット の 斜視図、 オ 2 図 (a) 及び (b) はそれぞれシートパレット 上に被輪送品を配 殺した状態の 平面 図及び その 側面図、 オ 3 図及び オ 4 図は被輪送品の 積込 み 状 週 を 示す 概略的 正面 図及び その 側面 図で ある。

1 … シートペレット、1 a … シート、1 b … グリップ部、1 c … 積敏部、1 d … 空気流通兼手掛け用長穴、2 … 表示帯、3 … ジョロダ・ローダ (移送手段)、4 … 被輸送品、5 … 床面、5 … 裤状レール。

7 3

